

 評価のポイント**CL-3.看護実践能力：意思決定を支える力**
[46-3] 複雑な状況にある尊厳死・DNAR・リビングウィル**1. SDMにおいて重要な情報として、患者や家族から得る情報にはどのようなものがありますか？**

資料9を参考にどのような情報が必要かを話し合ってみよう。ここでは、家族が患者の意思を推定することと、家族自身の希望とが混在しないように注意することがポイントである。

2. 安楽死と尊厳死とは何かについて、話し合ってみよう。

安楽死と尊厳死の定義、また安楽死の分類について理解し、積極的安楽死、間接的安楽死、消極的安楽死が実際の臨床場面を想定してどのような行為が該当するのかについて話し合うことで理解が深まると考える（資料11）。

3. 講義の事例で取り上げた気になるところを解決するために、どのように介入するかについて実際の行動レベルで話し合ってみよう。

正解や不正解はない。資料13を参考にしながら、実際の臨床現場ではどのように行動すれば良いかについてディスカッションできればよい。